

サタ☆くら通信

青森家庭少年問題研究会では、今年7月から、毎週土曜日の午前中、小学生・中学生を対象に、学習支援活動を行っています。

青森市母子寡婦福祉会の協力を得て、ひとり親家庭の子どもたち5人を対象に、ボランティアとして登録してくれた県立保健大学・弘前大学の学生さんが、子どもたちの学習進度に合わせて、1対1で勉強を教えています。

9月21日は、ボランティアとして登録している学生の交流研修会を開催しました。子どもの貧困問題の現状と学習ボランティアの意義について、共同代表の最上が説明したあと、3月まで小学校の先生をされていた種沢有恵子先生から、子どもの発達に応じた教え方について、お話をいただきました。

先生からは、勉強の習慣を身につけることが肝心であり、毎週1回、学生さんが側について励ましてくれることで、その習慣の形成に大いに役立つこと。小学校の段階では、特に国語では「読む力」、算数では「計算する力」をつけることが大事であり、一対一で丁寧に対応すること、などのポイントを伝えていただきました。

●活動支援にご協力をお願いします

子どもたちの学習参考書や教材の費用などに充てるため、寄付をお願いします。(青森家庭少年問題研究会)

個人:1口1,000円 団体:1口3,000円

次の口座あて、振込をお願いします。

【学習支援への寄付専用口座】

ゆうちょ銀行 記号18430 番号14001971

加入者名 最上和幸

(郵便局窓口から現金で振込される場合、525円の手数料がかかります。ゆうちょ口座からの電信振替=ATMの場合は無料=などが便利です。)

⇒他金融機関からの振込の場合

【店名】八四八(ハチヨンハチ) 【店番】848

【預金種目】普通預金 【口座番号】1400197



☆☆☆学ボラに参加して☆☆☆

◎県立保健大学2年 ななへーさん

以前から、学習ボランティアに興味があったので参加しました。将来、子どもに関わる仕事をしてみたいと考えています。

◎弘前大学1年 あっきーさん

貧困や虐待に直面している子どもに興味があったので参加しました。自分なりに工夫して、子どもを楽しませながら、並行して一緒に学んでいく姿勢で取り組んでいきたいと思っています。

=====

青森家庭少年問題研究会では、学習支援に協力してくれる学生を募集しています。

=====

★学習支援の申し込み★

学習支援は随時受付しています。

- ・対象は小学生・中学生。
- ・申込のお問合せは、青森県母子寡婦福祉連合会(電話017-735-4160)あて。
- ・学習費用は無料。初回時のみ登録料として子ども1人500円お願いします。
- ・なお、学生ボランティアの数により、申込をお断りする場合があります。